

実務経験のある教員による科目一覧

【仏教学科 仏教学専攻 仏教コース】

担当教員名	授業科目名	単位数	配置学科	授業内容
加藤 善朗	事相教旨 I・II	4	仏教学科	4年間本山で修行し、30年にわたる宗学院教授、副住職としての実地経験を踏まえ、布教者、実践者として仏教を講じている。具体的には、ブッタの誕生や、出家、成道、涅槃への理解を深めることで、自己をみつめ、“今”を生きる意味を問い直す講義を展開している。
	三部経講読 I・II・III・IV	4		
	生き方の哲学 I・II	4		
高城 宏明	西山教義概論 I・II	4	仏教学科	西山浄土宗寺院の住職として長年にわたり仏教に従事している。西山浄土宗研究所講師として20年以上、日本浄土教の研究・指導に従事。現代日本における仏教諸問題を扱う事例もあり、その経験を大学授業に取り入れている。
	宗典講読 I・II	4		
	善導教学	2		

【仏教学科 仏教学専攻 みらい創造コース】

担当教員名	授業科目名	単位数	配置学科	授業内容
安藤 和彦	社会福祉概論	2	仏教学科	仏教系の幼稚園の園長として約8年間勤務し、仏教保育を実践してきた。そこで子ども家庭福祉について、より一層深く考えた。また、長年にわたって京都府下の自治体やその他の自治体で社会福祉審議会や子ども子育て支援計画・老人福祉介護保険事業計画・障害者計画・地域福祉計画等の行政計画策定に委員としてかかわっている。 さらに、保育所・児童養護施設、高齢者施設、障害者施設、放課後児童クラブ等で各法人の役員を務めている。これらの経験を活かし講義をおこなっている。

南川 聰美	障害者（児）福祉	2	仏教学科	保育士として、保育現場にて4年間、発達支援現場にて6年間、子どもへの直接支援をおこなった。 また、心理士として6年間、保育所等訪問支援における発達障害児への直接支援及び間接支援、障害児の保護者の相談業務、ペアレント・トレーニング、障害者成人施設および児童発達支援センターにおけるスタッフ・トレーニングをおこなってきた。
	特別な支援を要する子どもの理解と支援	1		これらの実務経験を踏まえ、障害児者の福祉に関する講義をおこなっている。
成瀬 智仁	ケアの心理学Ⅰ・Ⅱ	4	仏教学科	ストレスマネジメントやPTSDを専門分野として心理臨床にかかわり、関西外国語 大学学生相談室カウンセラー、大阪府・大阪市スクールカウンセラーとして園児から大学生やその保護者への心理援助を13年間担当してきた。また、関西外国語大学、神戸国際大学において心理学、教育心理学、発達心理学の講義を担当してきた。

【仏教学科 仏教保育専攻 保育幼児教育コース】

担当教員名	授業科目名	単位数	配置学科	授業内容
安藤 和彦	仏教学概論Ⅱ	2	仏教学科	佛教系の幼稚園の園長として約8年間勤務し、佛教保育を実践してきた。そこで子ども家庭福祉について、より一層深く考えた。
	社会福祉	2		また、長年にわたって京都府下の自治体やその他の自治体で社会福祉審議会や子ども子育て支援計画・老人福祉介護保険事業計画・障害者計画・地域福祉計画等の行政計画策定に委員としてかかわっている。
	社会的養護Ⅰ	2		さらに、保育所・児童養護施設、高齢者施設、障害者施設、放課後児童クラブ等で各法人の役員を務めている。これらの経験を活かし講義をおこなっている。
	子ども家庭福祉	2		

高橋 司	教職論	2	仏教学科	佛教大学附属幼稚園の開設に携わり、準備室室員、主事、副園長として勤務した（7年間）。
	保育原理	2		岐阜の大野町の私立大野クローバー幼稚園（現こども園）の創設にも携わり、開園と共に顧問として7年間、保育や理事長、園長をはじめ教職員の指導にあたる。
	保育内容・言葉	1		現在、滋賀、京都の幼稚園、保育園、こども園8か園の評議員、理事、監事、アドバイザーに就任し、保育や経営の指導、保育相談に従事している。
	保育内容・表現 B	1		数多くの現場経験を通して、乳幼児、保育、そして生命尊重の重要性を、講義を通して伝えている。
南川 聰美	特別な支援を要する子どもの理解と支援 I・II	2	仏教学科	保育士として、保育現場にて4年間、発達支援現場にて6年間、子どもへの直接支援をおこなった。
	子育て支援	2		また、心理士として6年間、保育所等訪問支援における発達障害児への直接支援及び間接支援、障害児の保護者の相談業務、ペアレント・トレーニング、障害者成人施設および児童発達支援センターにおけるスタッフ・トレーニングをおこなってきた。
成瀬 智仁	教育相談の理論と方法	2	仏教学科	これらの実務経験を踏まえ、障害児者の支援に関する講義をおこなっている。
	教育心理学	2		大阪府立高等学校の教諭として教育相談に10年かかわった後、関西外国語大学学生相談室カウンセラー、大阪府・大阪市スクールカウンセラーとして幼稚園児から大学生やその保護者への心理援助を13年間担当してきた。また、関西外国語大学、神戸国際大学において心理学、教育心理学、発達心理学の講義を担当してきた。
松岡 哲雄	ヘルスアップスポーツ I・II	2	仏教学科	幼児・児童・シニアなどの体操指導の実務経験を大学授業に取り入れている。具体的には、生涯スポーツの基礎を養うことを目標

	子どもと健康Ⅰ	1	とし、身体を動かすことの楽しさを体験するとともに、自分自身の健康・体力、スポーツの習熟度を認識し、達成感や爽快感を感じ、運動の習慣化のきっかけとなることを目標としている。
	保育内容・健康	1	
	小児体育Ⅱ	1	